

週報

2025 年 10 月 19 日

主日礼拝



〈聖書のみことば〉

ガラテヤ人への手紙 5 章 25 節

「私たちは、御^{みたま}霊によって生^いきているのなら、
御^{みたま}霊によって進^{すす}もうではありませんか。」

主日礼拝プログラム

- ・前 奏
- ・招 詞 イザヤ 44:23
- ・賛 美 LP253「主の栄光宮に」
みその SB み-7「見つめつづけます」
- ・祈 り
- ・月間賛美 みその SB す-4「すべて」
- ・信仰告白 「使徒信条」
- ・賛 美 聖歌 195「わがめをひらきて」
- ・聖書朗読 ルカ 19:11～27
- ・宣 教 「その日の決算」 ちえそくゆん 崔錫允宣教師
- ・応答賛美 聖歌 539「見ゆるところによらず」
- ・感謝献金 LP253「主の栄光宮に」
讃美歌 547「今ささぐる」
- ・頌 栄 讃美歌 541
- ・祝 祷
- ・報 告



【説教要旨】「その日の決算」 (ルカ 19:11~27) ^{ちえそくゆん} 崔錫允宣教師

イエス様の弟子たちを始め当時のイスラエルの人たちは、神の御国がすぐにでも到来すると期待し、イエス様のエルサレムの入場がその時だと信じていました。イエス様はこのような間違いを直し、御国の完成は今ではなくイエス様が再び来る時であると予告しました。その間どのように生きるべきかを教えるためにこの例えを話しました(11 節)。

このたとえ話は、身分の高い人が遠い国に出かける時帰って来る時まで商売をするようにと、自分のしもべ十人に一ミナ(当時の 100 日分の労賃に相当する)ずつ預けておきました(12、13 節)。しばらく経って王となって戻って来た彼は、自分のしもべたちと決算をする場面が出ます(15 節)。これと類似したタラントのたとえがマタイ 25:14 以下に出ています。今日の本文を通して三つのことを考えましょう。

1. 私たちの王であるイエス様は、いくら成果を上げたのかではなく、自分に預けられた小さなことにいかに忠実だったかを評価します。結果よりプロセスと態度を重視するお方です。
2. 私たちの王であるイエス様に対する間違った認識がすべての問題の根本原因です。一、二番目のしもべはほめられましたが、三番目のしもべはこっぴどく叱られました(22-24 節)。
3. 王であるイエス様を信じる私たちは、同じ一ミナずつを貰いました。そのミナは福音です！福音によって救われた私たちはその福音を預けられた者です(第一コリント 4:1-2)。イエス様は再び王として、裁き主として来られます。そして私たち一人ひとりはいつか主の前で決算する時を迎えます。イエス様からどんなことばを頂くのでしょうか。

賢明な者たちは大空の輝きのように輝き、多くの者を義に導いた者は、世々限りなく、星のようになる。(ダニエル 12:3)

＜報告と案内＞

★本日 11 時礼拝後、3 階にて愛餐会があります。どなたでもお越しください。

メニューはカレーライス・大人 350 円です。

また、午後 1 時 15 分より「教会全体会」が行われますので、教会員の皆様は参加をお願いいたします。

★今週 23 日(木)11 時より「証し会」が教会 1 階にて行われます。どなたでもご参加いただけます。

★次週 26 日(日)は「聖徒記念礼拝」が行われます。礼拝に写真を飾る方は礼拝開始 15 分前までにお願いします。また午後 2 時より相模メモリアルパークにて「合同墓地礼拝」が行われます。

★10/5 に行われたロードフェスタの、チャリティーおよび手芸部門のあと売りが 10 月末まで 1 階にて行なわれていますので、ゆっくりご覧になれます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

〈次週の礼拝〉 2025 年 10 月 26 日 9 時・11 時 ☞ 聖徒記念・主日礼拝

説教者:丸山悟司牧師

聖書箇所:ヘブル 12:1～3

応答賛美:聖歌 508「うきよのかぜと」

＊今週の「早天祈り会」聖書通読箇所:ヨブ記 23 章～29 章

宗教法人/日本バプテスト教会連合



御園バプテスト教会

牧師:丸山悟司

住所:〒252-0321 神奈川県相模原市南区相模台 2-3-7

電話番号:042-766-0805